

令和5年度 学校評価報告書

1 教育目標

: 確かな力 豊かな心 かがやく戸町っ子の育成
 ☆ 一人のかがやき みんなのかがやき ☆

2 学校経営方針

学校教育目標の具現化及び育てたい資質・能力等の実現を見据え、10項目の具体策を講じる。(内容省略)

3 重点目標

- (1) 共学力 聞き取る力・自分の思いや考えを伝える力・繰り返し学ぶ力・問題を解決する力(個・集団)
- (2) 共働力 「静かさ」をつくる力・うれしさや喜びをつくる力・やり抜く力
- (3) 共感力 人の心に寄り添い、(人の心の痛みを)感じ取る力:底力・一人ひとりとの対話(言葉づかい、感謝、褒め言葉)・振り返る～気付く～行う力・自他を大切にする力

4 自己評価

*** 児童・保護者・教職員と、それぞれ調査時の質問内容の文言が多少違ってきます。**

領域	項目	質問内容	アンケート結果			分析及び改善策
			(肯定的割合・%)			
			児童	保護者	教職員	
学校経営	教育目標	教育目標を達成している	95	92	100	ほとんどの子供たちは、明るく元気に過ごしている。
	学校の雰囲気	明るく楽しい雰囲気である	95	95	100	
	組織運営	校務分掌は責任体制が明確で、適切に機能している			95	
	業務の改善	校務の縮減・効率化等、業務の改善を推進している			86	
心の教育	生活・生徒指導	ルールやマナーを身に付けている	92	89	91	「あすこそは」を合言葉に、児童・教師一丸となって、よりよい学校生活を送ることができるよう心掛けている。 悩み相談やいじめ対策等、心の教育は随時行っているが、家庭への周知を図るためにも、通信などを通して学校の様子を伝えていくことを継続する。
		挨拶をよくしている	91	81	82	
		生活の合言葉「あすこそは」を知っている(小学校のみ)	94	71	95	
		教職員は悩みや相談に親身に対応している	93	82	95	
	いじめ防止対策	学校はいじめ防止のための対策をとっている	96	83	95	
	人権教育	生命や人権を尊重しようとする心が育っている	98	94	86	
	平和教育	平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている	94	91	95	
特別支援教育	学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている	97	93	95		
確かな学力	特色ある学校づくり	伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている	89	83	91	家庭学習について、意識の違いがあるようなので、進んで取り組むことができるよう、今後も指導を続けていく。
	学習指導・教育課程	わかりやすい授業を行っている	93	87	95	
		家庭学習の習慣が身に付いている	89	74	95	
	キャリア教育	将来の自立に向けて適切に指導している	73	82	73	
長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである		95				
健やかな体	保健・衛生	衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている	95	80	95	「早寝早起き朝ごはん」に今後もご協力いただき、子供たちが元気に登校できるよう促してほしい。
	体力向上	早寝・早起き・朝ごはん(基本的な生活習慣)が身に付いている	87	86	86	
		体力向上に努めている	85	83	82	
食育	食に関する教育活動を行っている	95	76	95		
信頼される学校	安全管理	児童生徒の安全に気を配っている	96	92	95	感染症による活動制限がなくなりつつあるので、PTAや地域と連携した取り組みを充実させていきたい。
	情報提供	学校の状況は通信やHP等で知ることができる		92	100	
	PTA・地域との連携	学校はPTAや地域との連携がとれている		95	100	
	職員資質向上	研修が充実し、資質が向上している			86	
教育環境	環境整備	教育環境が充実し、整備されている	96	76	68	特に施設内設備で、児童がけがをしないよう配慮している。
	職場環境	学校は働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる			91	